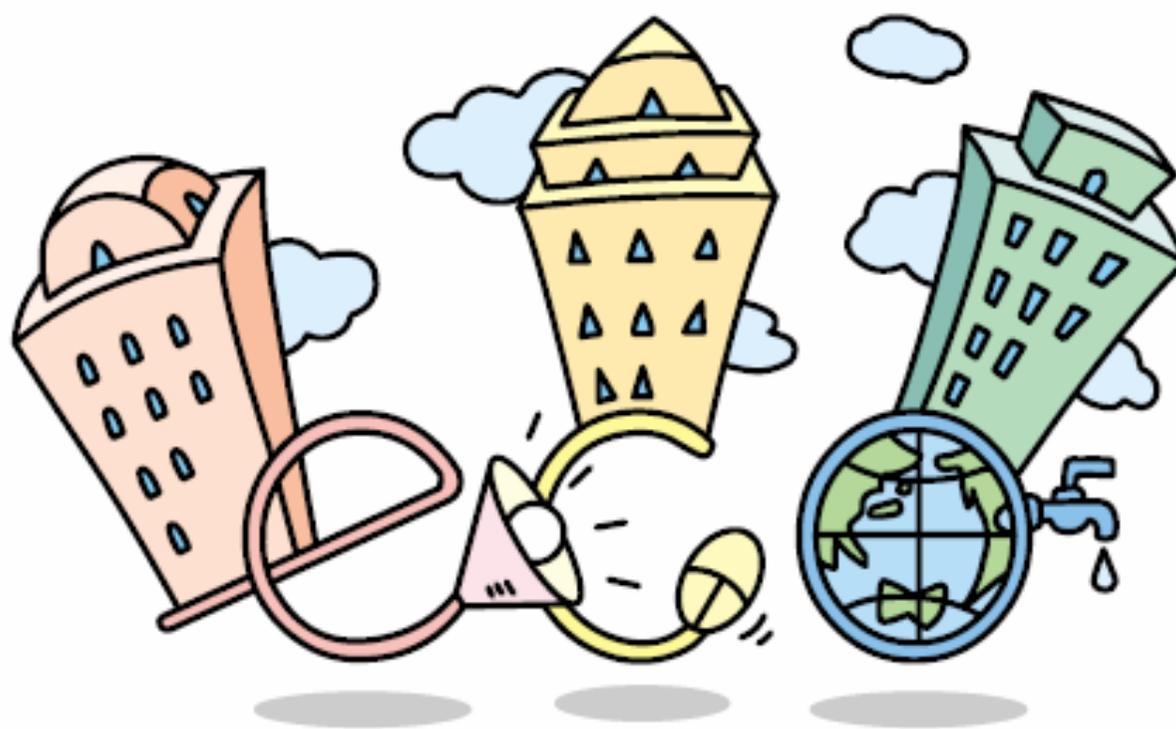
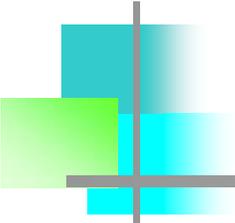


時代を拓く、次代を創る Environmental Partner “HIBIYA”





2008年3月期 中間決算説明会

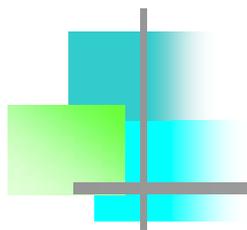
説明資料

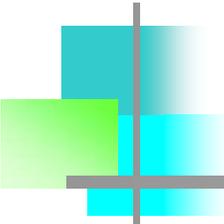
2007年11月15日

日比谷総合設備株式会社

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境の変化等に伴い、本資料の予想数値とは異なる可能性があります。

2008年3月期 中間決算の概要





中間決算概要【連結】

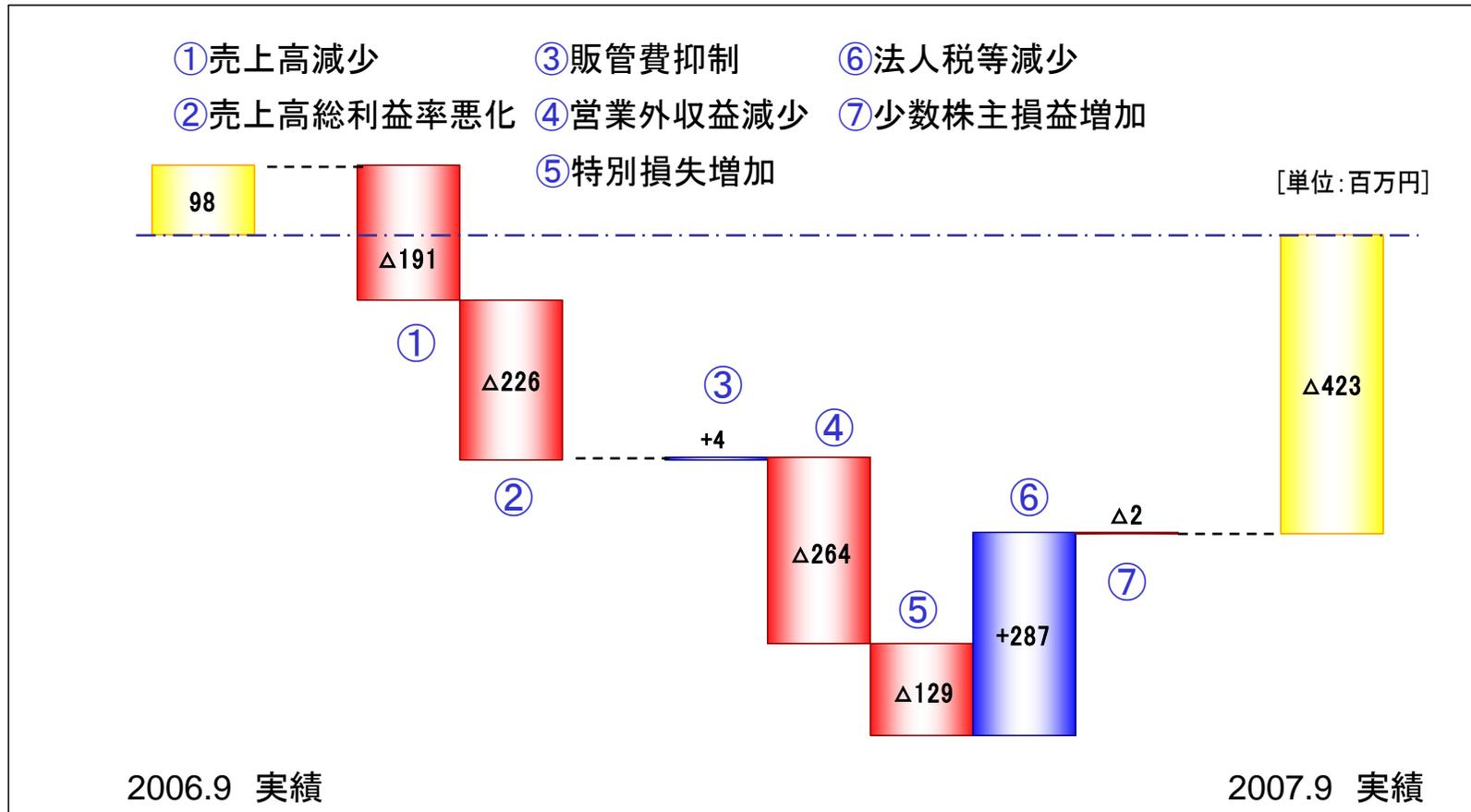
	2006.9実績	2007.9計画	2007.9実績	前期比(%)	計画比(%)
売上高	264.7 億円	260.0 億円	241.4 億円	▲8.8	▲7.1
営業利益	▲6.0 億円	▲9.5 億円	▲10.2 億円	—	—
経常利益	1.1 億円	▲5.0 億円	▲5.6 億円	—	—
中間純利益	0.9 億円	▲2.7 億円	▲4.2 億円	—	—

中間損益計算書【連結】

(単位:百万円)

区 分	2006.9実績	2007.9実績	増減率(%)
売 上 高	26,476	24,143	▲8.8
原価	24,304	22,390	▲7.9
総利益	2,172	1,753	▲19.3
総利益率	8.2 %	7.3 %	▲0.9 ポイント
販管費	2,781	2,777	▲0.2
営 業 利 益	▲609	▲1,023	—
営業外損益	719	455	▲36.8
経 常 利 益	110	▲568	—
特別損益	51	▲77	—
法人税等	63	▲222	—
当 期 純 利 益	98	▲423	—

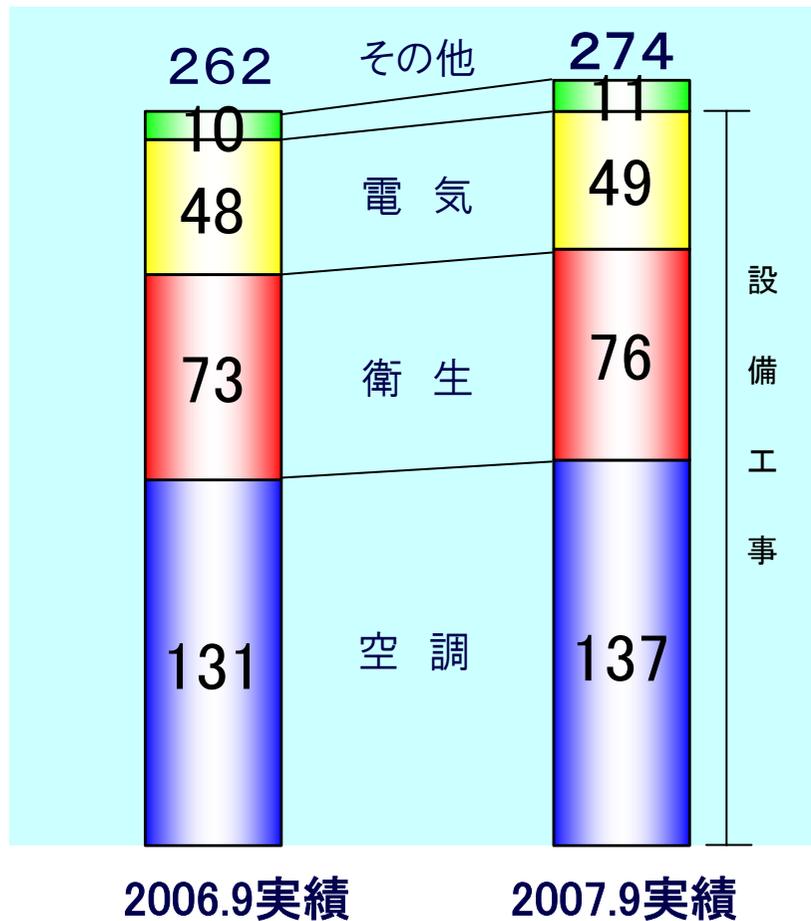
当中間期純利益増減要因【連結】



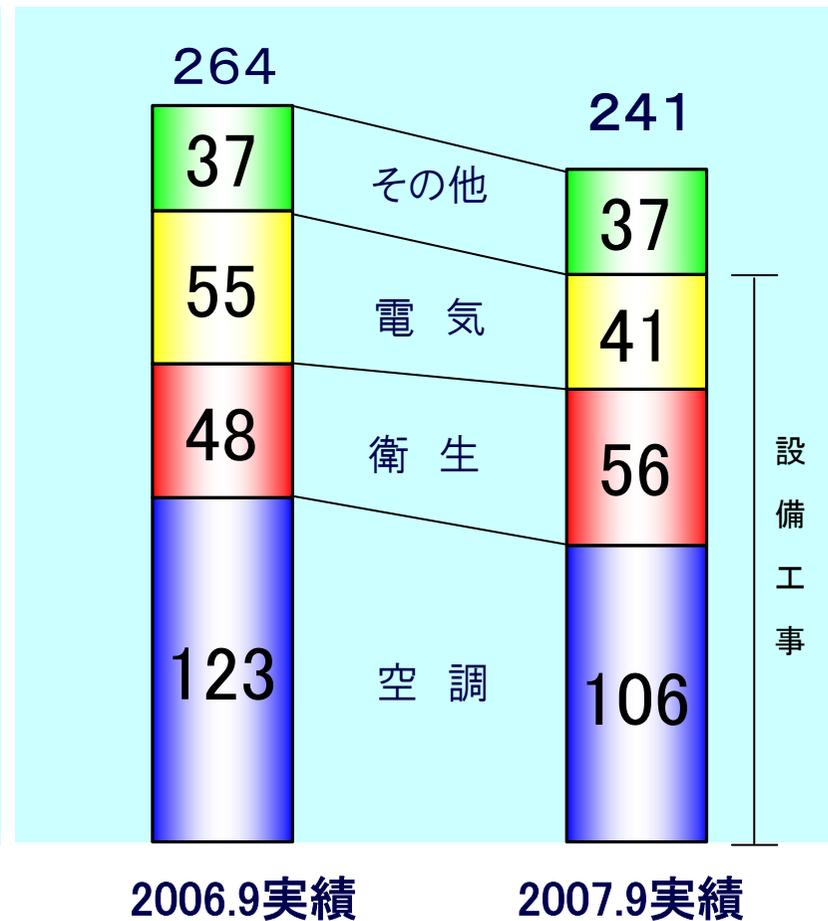
分野別 受注高・売上高【連結】

(単位:億円)

受注高

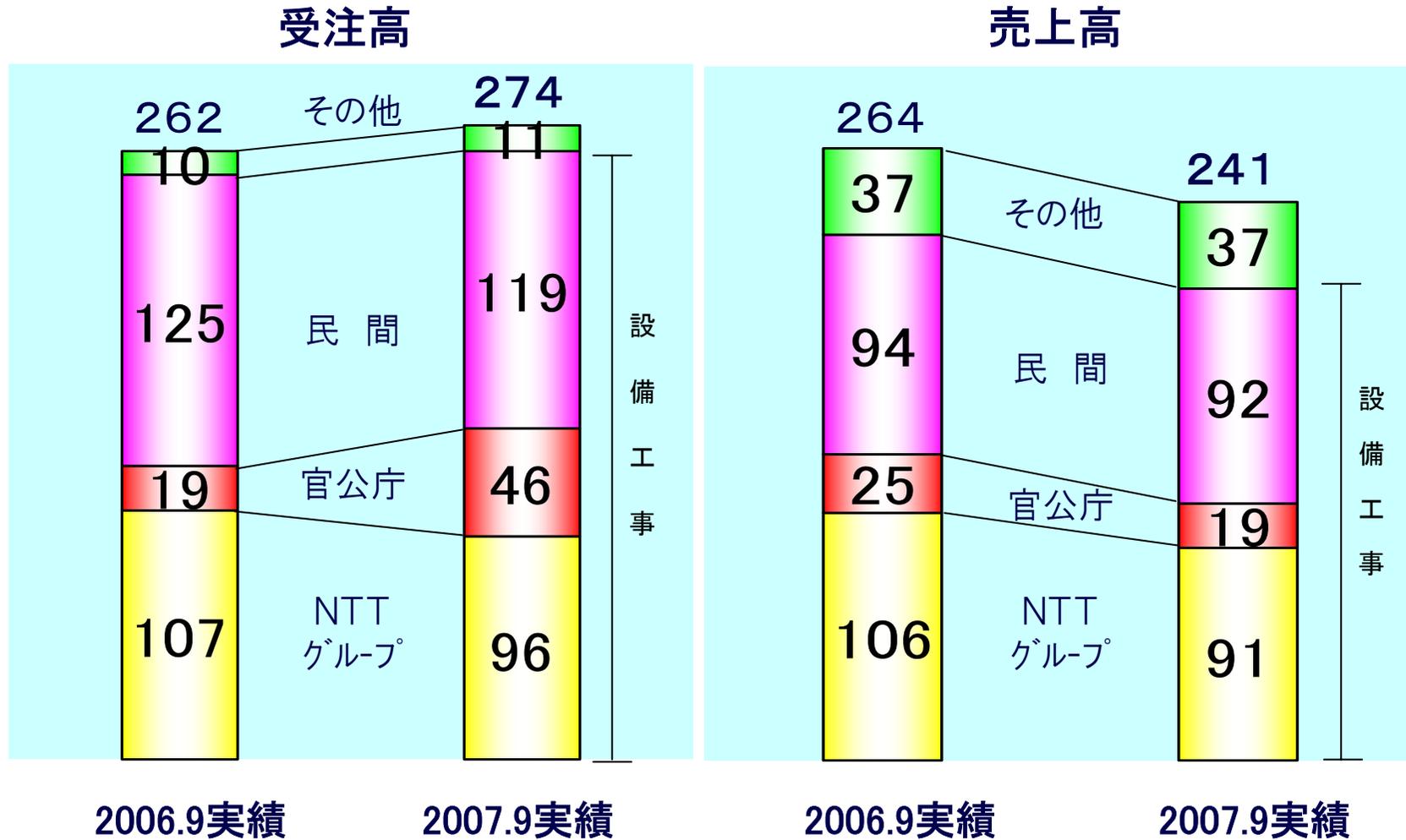


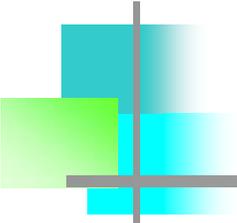
売上高



顧客別 受注高・売上高【連結】

(単位:億円)

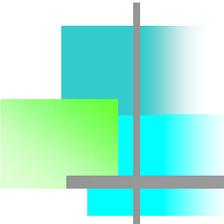




2008年3月期 重点施策上期実施状況

第3次中期経営計画の主な経営目標【連結】

	2007.3実績	2008.3計画	2011.3目標
売上高	668.9 億円	635 億円	750 億円
営業利益	9.2 億円	5 億円	27 億円
経常利益	21.6 億円	18 億円	37 億円
当期純利益	13.5 億円	10 億円	22 億円
営業利益率	1.4 %	0.8 %	3.6 %
R O E	2.6 %	1.8 %	4.2 %

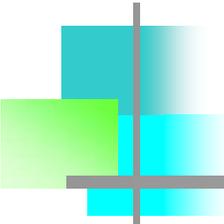


第3次中期経営計画の重点施策項目

■ 事業ドメインの拡大戦略

■ 既存事業の収益拡大戦略

■ 新規事業の成長戦略



2008.3月期の重点施策項目

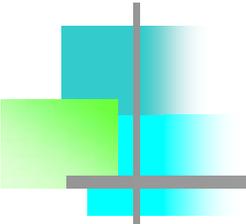
I. 既存事業の収益力強化

II. 新市場への事業拡大

III. 安全・品質の確保・向上

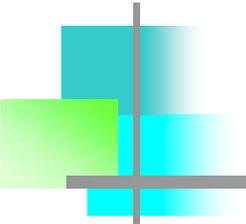
IV. 共通部門の効率化・高度化

V. グループ経営の強化



I. 既存事業の収益力強化(営業)

- ◆民間セグメントにおける営業手法の転換
 - ・選別受注を強化し、受注時利益率向上
- ◆開発営業の強化と新たなビジネスモデルの構築
 - ・医療・福祉分野へ提案営業を展開中
 - ・不動産開発案件への出資 EX)海浜幕張駅前プロジェクト
- ◆官庁セグメントにおけるターゲットの選別
 - ・PFI事業への積極的参画 EX)静岡森高等学校
 - ・大型病院工事及び米軍工事に注力
- ◆NTTセグメントにおける受注の拡大
 - ・NTTグループとのコラボによる受注を強化



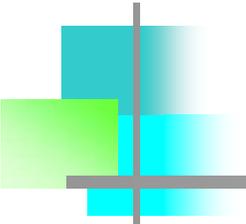
I. 既存事業の収益力強化(工事)

◆ 施工体制の強化と効率化

- 工事支援システムを構築し稼働中
- 工事支援部門を発足し、施工体制を強化

◆ 原価管理体制の強化

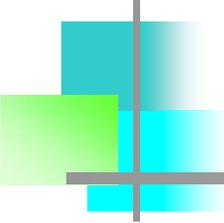
- 実勢価格変更対象の品目を拡大、
随時見直しを実施
- 購買データベースソフトを開発中



Ⅱ．新市場への事業拡大

◆新規事業の発掘・育成

- ・ビルシステム・インテグレーション事業の立上げ
(今年度5億円の受注目標)
- ・環境ビジネス分野に関する事業について模索中
- ・メンテナンス事業については、更なる充実に向けて
追求中



新規分野への取組み

ビルシステム・インテグレーション事業

■システム概要



入退室管理システム -NASCA

今期製品開発項目【フェーズII】

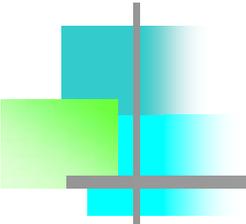
- 指静脈認証装置とのシステム一体化

- おサイフケータイ、Edyカード等対応

- システム連携機能拡張

空調・照明設備連動、監視カメラ連動、警備連動等





環境ビジネス分野への取組み(1)

当社のこれまでの取組み

省エネ診断

- 大型サーバービルの省エネ診断
- 業務用ビルの省エネ診断

温泉天然ガスCGS

- 温泉汲み上げに伴う、派生天然ガスを
コージェネシステムの燃料に利用
- 「温暖化ガス排出抑制＋省エネ」運転
を図る

EMS

- 「エネルギー管理センター(EMC)」を不動産
管理会社に構築
- BEMSの導入
- 3E. SUPPORT(遠隔によるサポート)

環境復元PT

- 環境復元関係NPOへ参画
- 環境コンサルタント事業への移行

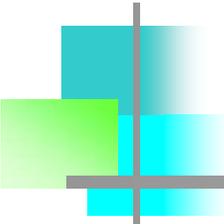
環境ビジネス分野への取組み(2)

当面のターゲット分野



- 京都議定書目標達成に向けた追加対策
- ポスト京都議定書への動き
- 業務施設のエネルギー消費量の増大

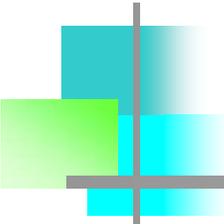
分野	事業内容例	目的
コンサルティング	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ診断・省エネ改修提案 ・地域環境ソリューション など	既存事業の強化 新規事業の拡大
運用サポート	<ul style="list-style-type: none"> ・EMCの構築、運用 ・ライフサイクルにわたるフルサポート など	
エンジニアリング	<ul style="list-style-type: none"> ・未利用・自然エネルギー設備構築 ・バイオマス・廃棄物再利用設備構築 など	



Ⅲ. 安全・品質の確保・向上

◆ 効率的指導支援体制による他社との差別化

- ・能力向上研修を主とした安全・品質の更なる向上のためのWG立上げ展開中
- ・協力会社への安全・品質研修を充実化
- ・優れた技術者による品質パトロールの強化及び技術の継承



IV. 共通部門の効率化・高度化

◆J-SOX対応

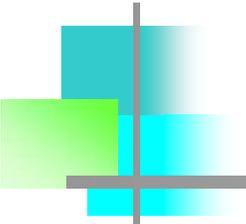
- ・内部統制システムの構築のための特別チームで取り組み、予定通りの進捗

◆管理共通業務の業務改革

- ・管理共通経費の削減のための全社業務改革プロジェクトを立上げ、業務全般におけるBPR実践中

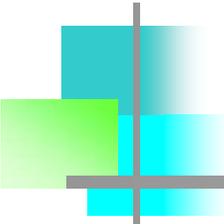
◆人財マネジメント充実

- ・再雇用制度の見直し実施



V . グループ経営の強化

- ◆「シナジー発揮」に向けたグループ各社の「位置付け」の明確化
 - ・グループ内の基幹システム構築の検討を決定
 - ・グループ企業間のシナジーについて、NASCAの販売を含めた戦略の検討開始



CSR活動の推進

■CSR活動の定着

＜当社の重点取組事項：

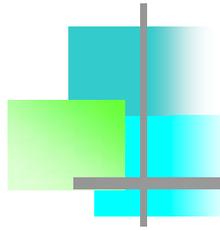
安全、品質、環境、コンプライアンス＞

◆CSR活動の全社員への浸透による意識改革

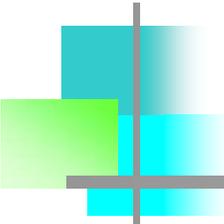
- ・チームマイナス6%運動の活性化
- ・ボランティア等による社会貢献の実施

◆CSR報告書のレベルアップ

- ・CSR報告書2007の発行



資 本 政 策



資本に関する政策

■ 配当政策等

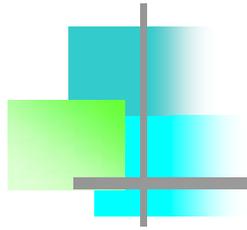
◆ 配当金

- ・ 前期よりの配当政策を継続
今中間期1株当たり7円50銭の配当を実施

◆ 自己株式の取得

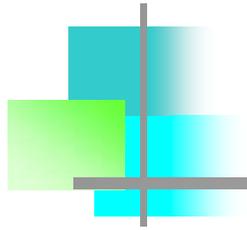
- ・ 100万株、10億円を上限として、平成19年11月15日より次期株主総会終了までに取得予定

2008年3月期 通期計画見通し

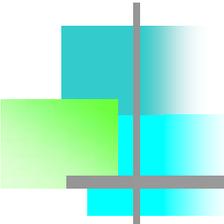


2008年3月期の計画【連結】

	2007.3期実績	2008.3期計画	2008.3期 修正計画	増減率(%)
売上高	668.9 億円	665 億円	635 億円	▲5.1
営業利益	9.2 億円	11 億円	5 億円	▲45.7
経常利益	21.6 億円	22 億円	18 億円	▲16.9
当期純利益	13.5 億円	13 億円	10 億円	▲26.2
R O E	2.6 %	2.4 %	1.8 %	▲0.8 ポイント



参 考 資 料



中間決算概要【単体】

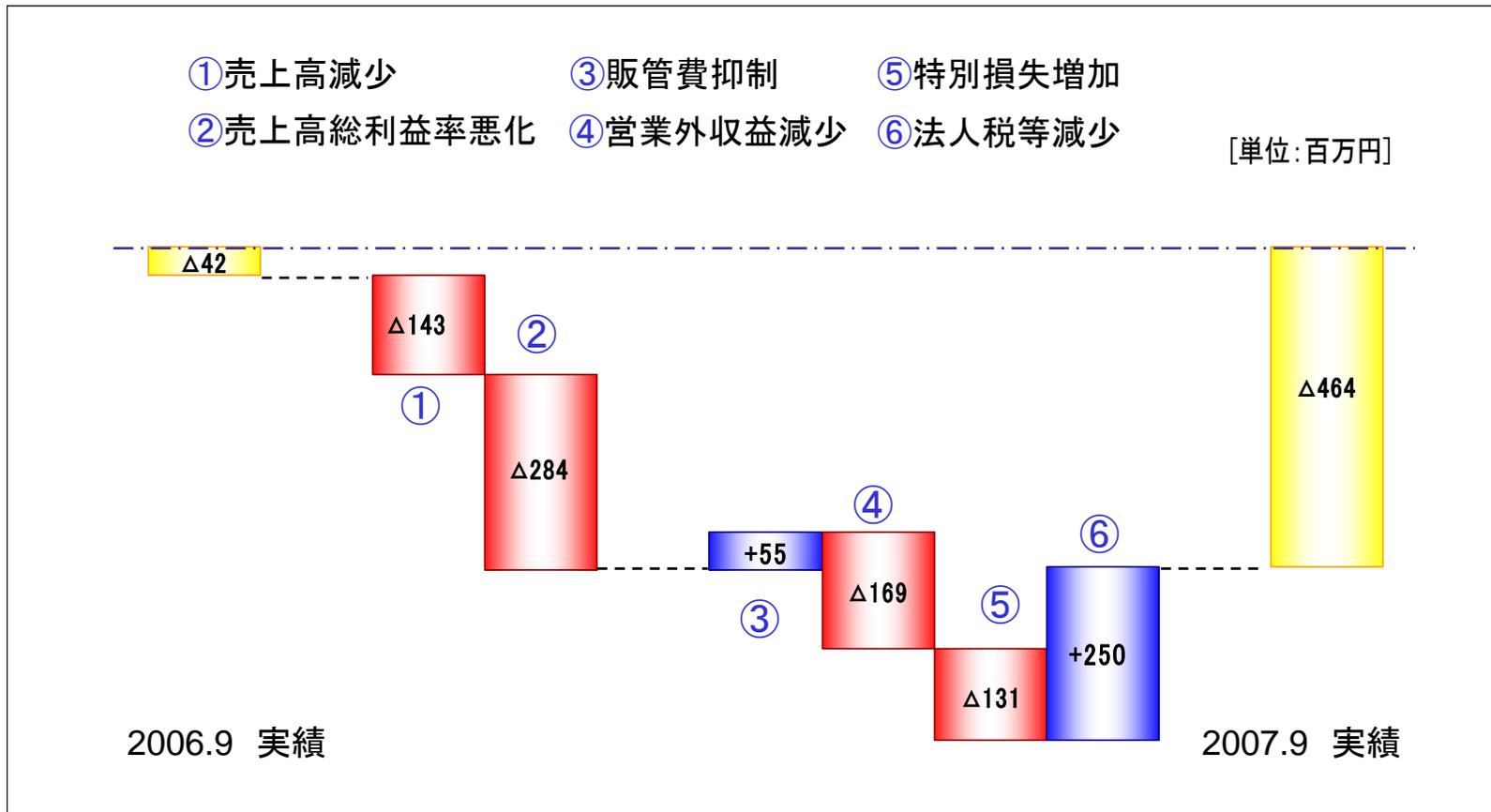
	2006.9実績	2007.9計画	2007.9実績	前期比(%)	計画比(%)
売上高	225.0 億円	220 億円	202.4 億円	▲10.1	▲8.0
営業利益	▲6.8 億円	▲9 億円	▲10.5 億円	—	—
経常利益	▲0.8 億円	▲5 億円	▲6.3 億円	—	—
当期純利益	▲0.4 億円	▲3 億円	▲4.6 億円	—	—

中間損益計算書【単体】

(単位:百万円)

区 分	2006.9実績	2007.9実績	増減率(%)
売 上 高	22,503	20,241	▲10.1
原価	21,076	19,242	▲8.7
総利益	1,427	999	▲30.0
総利益率	6.3 %	4.9 %	▲1.4 ポイント
販管費	2,107	2,051	▲2.6
営 業 利 益	▲680	▲1,052	—
営業外損益	591	422	▲28.5
経 常 利 益	▲88	▲630	—
特別損益	47	▲83	—
法人税等	1	▲249	—
当 期 純 利 益	▲42	▲464	—

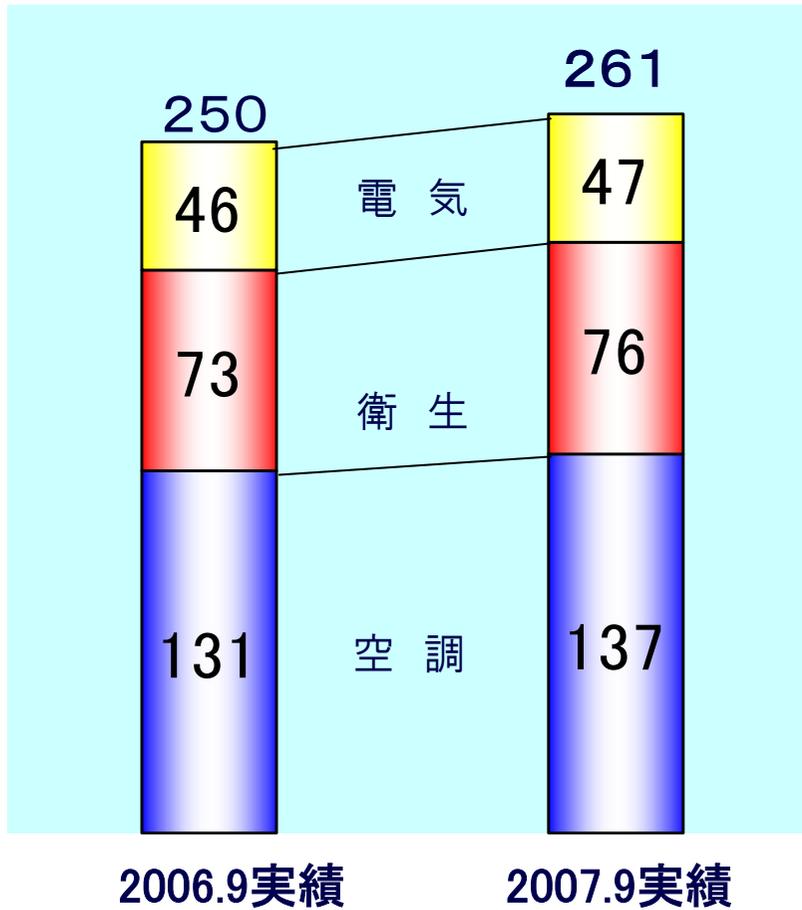
当中間期純利益増減要因【単体】



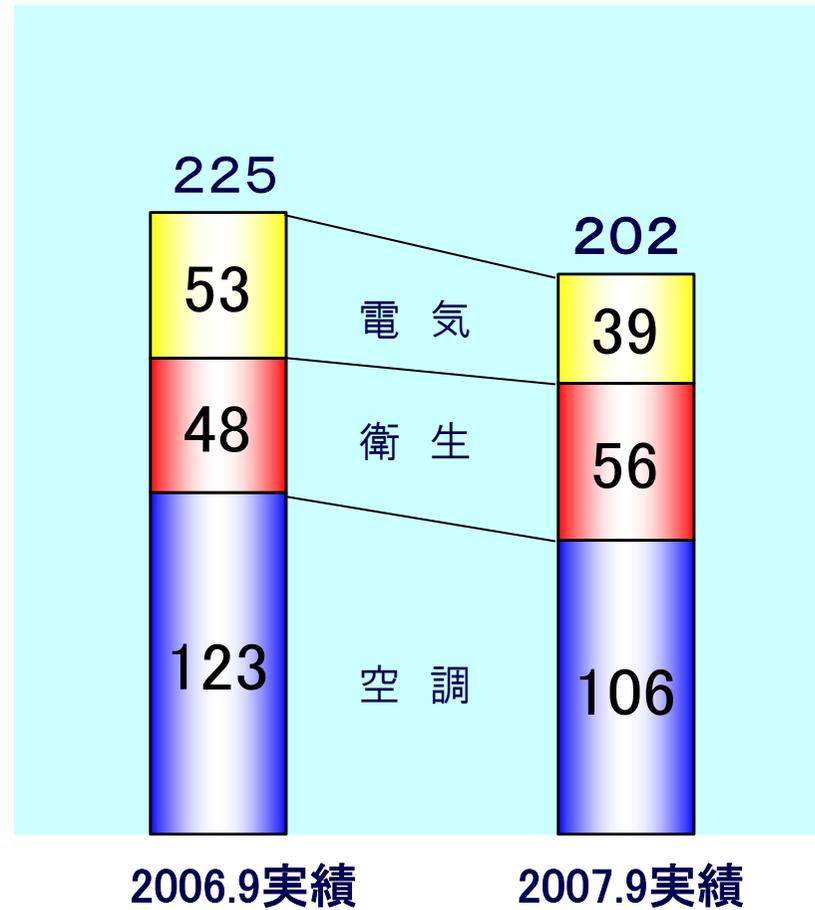
分野別 受注高・売上高【単体】

(単位:億円)

受注高



売上高

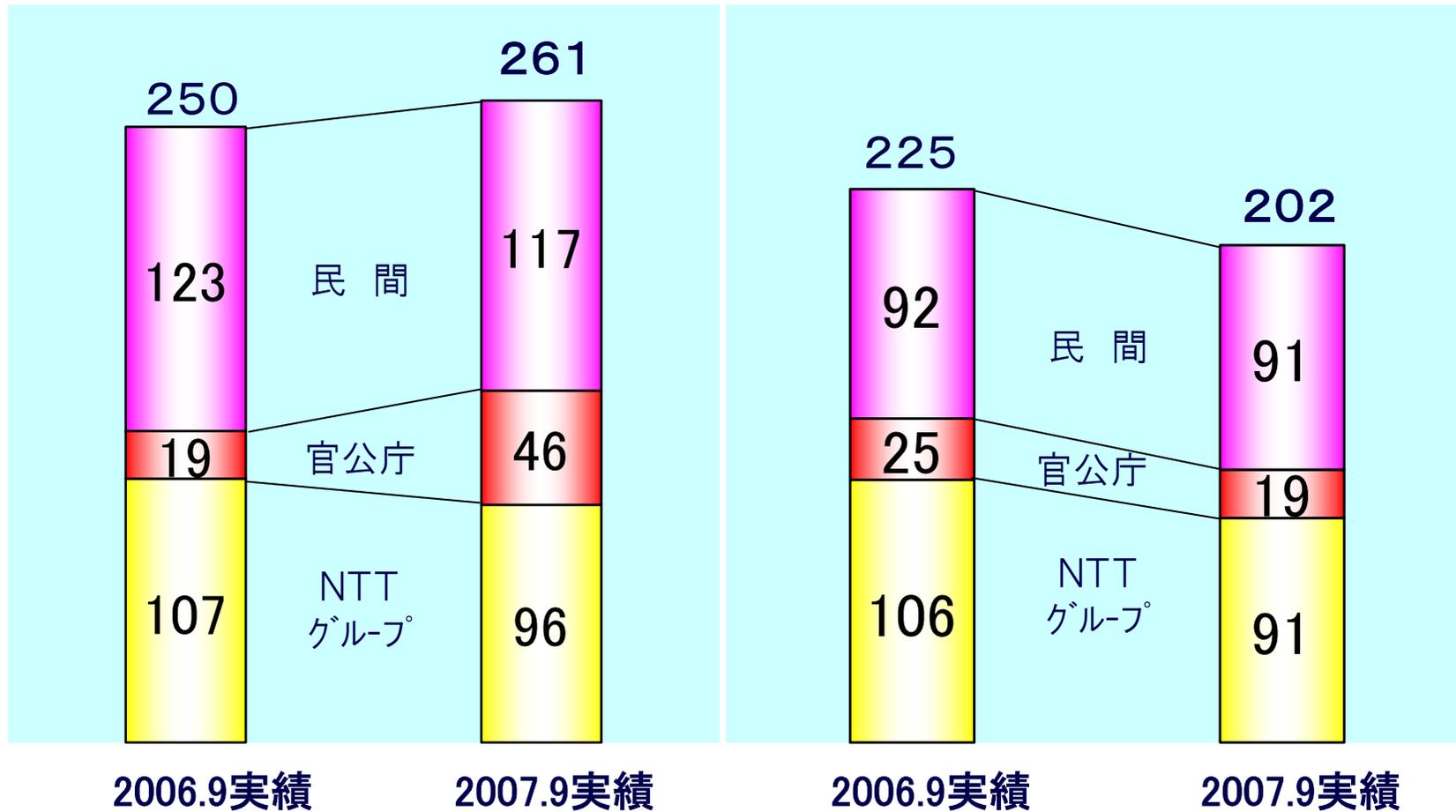


顧客別 受注高・売上高【単体】

(単位:億円)

受注高

売上高



第3次中期経営計画の主な経営目標 【単体】

	2007.3実績	2008.3計画	2011.3目標
売上高	570.7 億円	540 億円	630 億円
営業利益	5.2 億円	3 億円	25 億円
経常利益	14.1 億円	12 億円	32 億円
当期純利益	8.4 億円	6.5 億円	18 億円
営業利益率	0.9 %	0.6 %	4.0 %
R O E	2.1 %	1.6 %	4.5 %

2008年3月期の計画【単体】

	2007.3期実績	2008.3期計画	2008.3期 修正計画	増減率(%)
売上高	570.7 億円	570 億円	540 億円	▲5.4
営業利益	5.2 億円	9 億円	3 億円	▲43.0
経常利益	14.1 億円	15 億円	12 億円	▲15.0
当期純利益	8.4 億円	8 億円	6.5 億円	▲23.5
R O E	2.1 %	2.2 %	1.6 %	▲0.5 ポイント